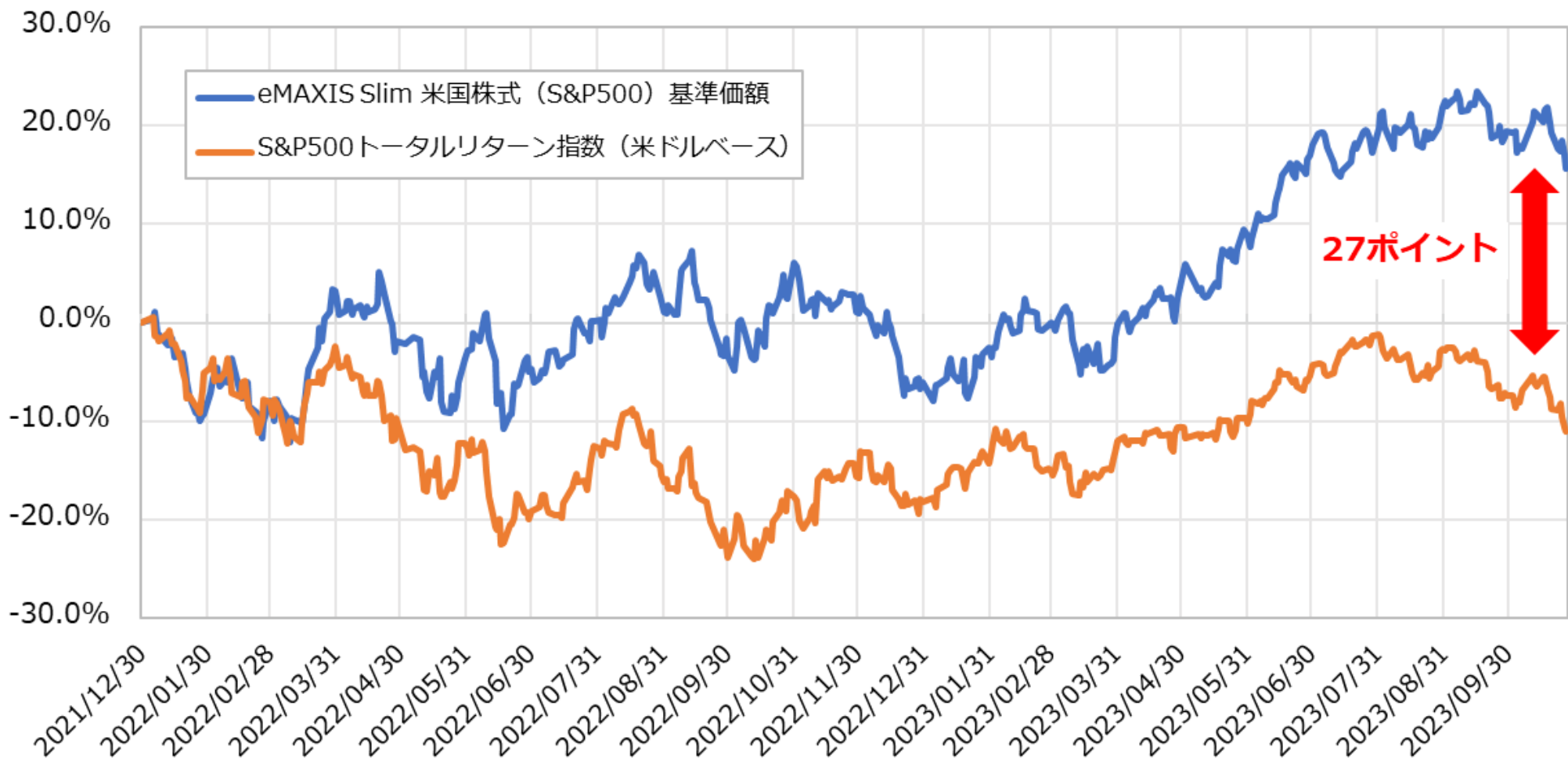


急激な円安進行は錯覚を引き起こす①

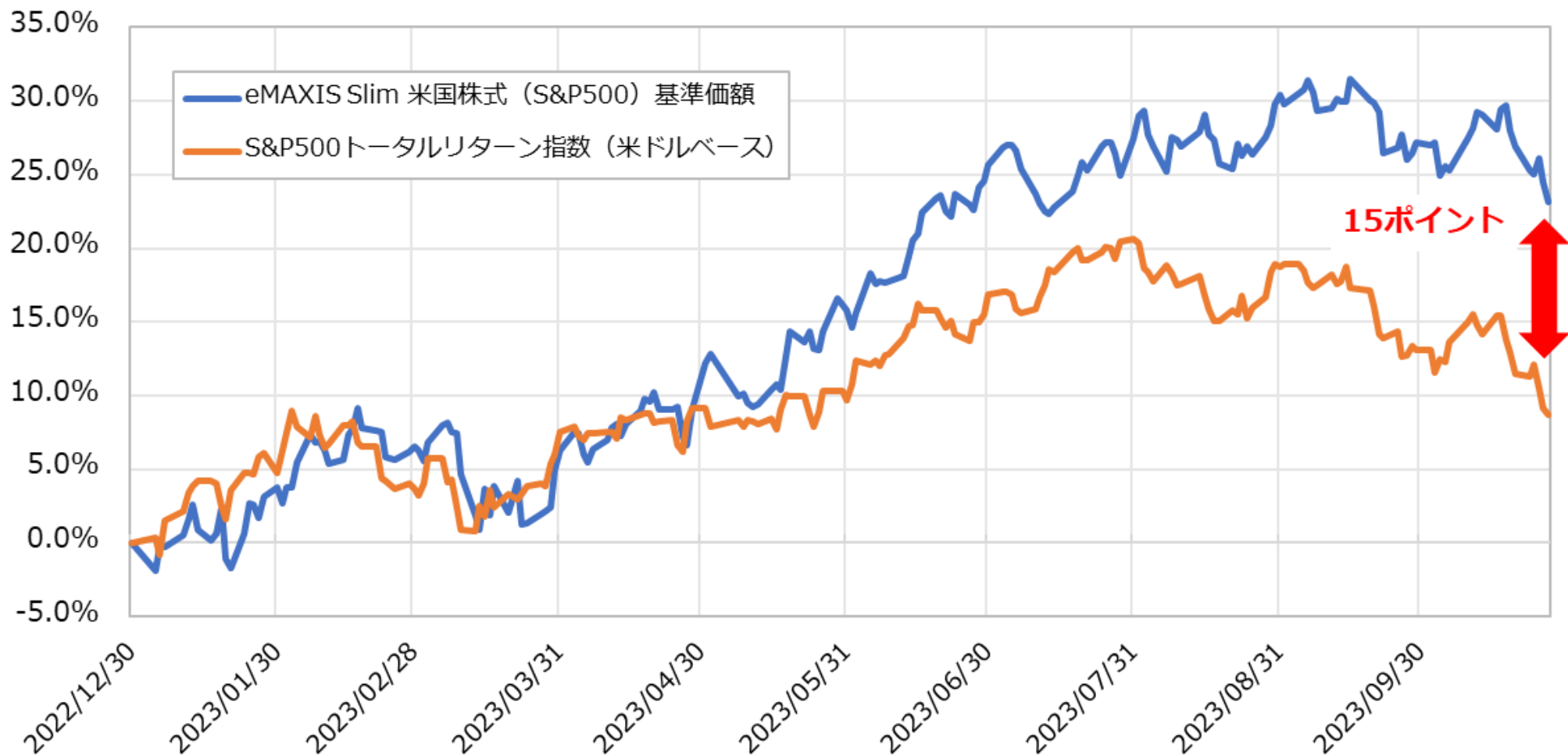
S&P500指数とインデックスファンドのリターン推移（2021年末～）



※QUICK、S&Pのデータを基に楽天証券資産づくり研究所作成

急激な円安進行は錯覚を引き起こす②

S&P500指数とインデックスファンドのリターン推移（年初来）



※QUICK、S&Pのデータを基に楽天証券資産づくり研究所作成

新NISA、3つのポイントをチェック

1 投資上限金額の拡大

【つみたてNISA】	年間40万円 (月額33,333円)	→	【つみたて投資枠】	年間 120万円 (月額10万円)
【一般NISA】	年間120万円		【成長投資枠】	年間 240万円

2 非課税期間の無期限化

【つみたてNISA】	最長20年	→	【つみたて投資枠】	無期限
【一般NISA】	最長5年		【成長投資枠】	無期限

3 成長投資枠が新設 + 生涯非課税限度額の拡大

【つみたてNISA】	最大800万円	→	【つみたて投資枠】	最大 1,800万円 売却すればその分を新たに非課税で投資可能
【一般NISA】	最大600万円		【成長投資枠】	最大 1,200万円 (つみたて投資枠と合計で1,800万円まで) 売却すればその分を新たに非課税で投資可能

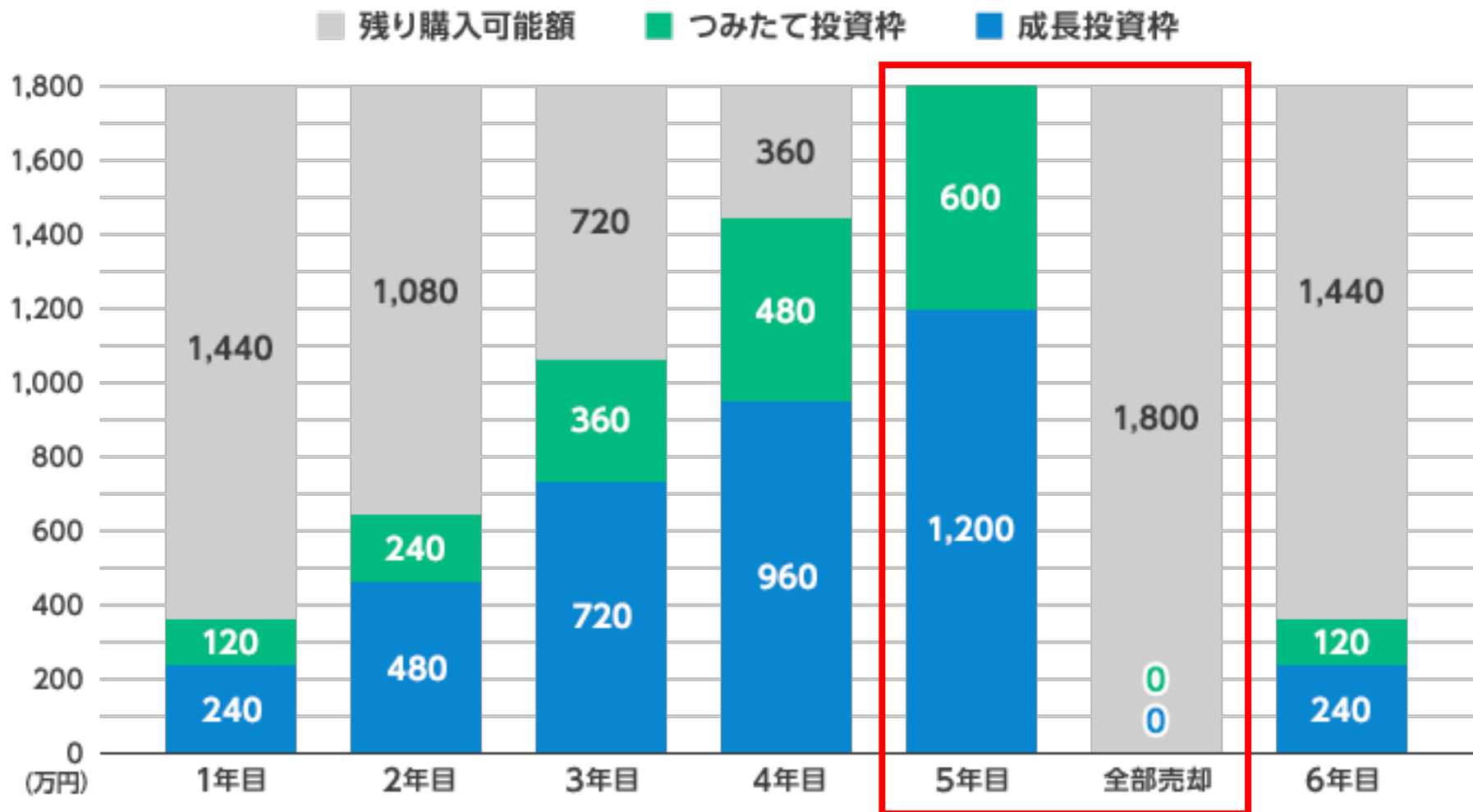
新NISAでは「使いながら増やす」ことも可能に

	現在のNISA（～2023年）		新しいNISA（2024年～）	
	つみたてNISA （2018年創設）	一般NISA （2014年創設）	つみたて投資枠	成長投資枠
利用	選択制		併用可	
年間投資枠	40万円	120万円	120万円	240万円
非課税保有期間	20年間	5年間	無期限	
非課税保有限度額	800万円	600万円	1,800万円（生涯投資枠） ※ 売却すると投資枠は翌年以降に再利用可能	
枠の再利用	不可		可	
口座開設期間	2023年まで		恒久化	
投資対象商品	長期の積立・分散投資に適した一定の投資信託（金融庁の基準を満たした投資信託に限定）	上場株式・投資信託等	長期の積立・分散投資に適した一定の投資信託（つみたてNISAの対象商品と同じ）	上場株式・投資信託等 整理・監理銘柄、信託期間20年未満、毎月分配型の投資信託及びデリバティブ取引を用いた一定の投資信託を除く
購入方法	積立のみ	スポット・積立	積立のみ	スポット・積立
対象年齢	18歳以上		18歳以上	

含むETF

「非課税枠の再利用」とは？

新NISA非課税枠活用の仕組み



投資信託の空白地帯を埋めてくれるETF

1) 業種別

日本株ではかつて存在していたが、大部分が償還済み。海外株はテーマものが中心。

2) 高配当・バリュー

日本株はそこそこ数があるが、海外ものは少ない。最近は連続増配が中心。

3) 債券

毎月分配型が大部分を占めるほか、デリバティブ取引の規制にかかるものもあり、新NISA対象外が多い。

楽天証券 ETFカンファレンス2023
2023.11.11(土) 10:00～ **ライブ配信** **参加費無料**

知って
おトク!

あなたの資産運用を
ETFでステツプアップ
- 新NISAのかしこい活用術 -



11:00～11:40

相性バツグン！ETF×新NISAで資産形成

インデックスファンドはコスト低下と多様化が加速

1) 直接投資型

(含む信託報酬逓増型)

2) ETF内包型

3) 先物活用型

4) 指数「模倣」型

(含む類似インデックス連動型)